

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	10年間（2012年2月17日～2022年2月16日）	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないま す。
主 要 投資対象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融商品取引所上場株式およ び店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を 含みます。） ロ. アセアン加盟国の企業のDR（預託証券）
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネーストック・マザーファンド（以下「マ ザーファンド」といいます。）の受益証券 ロ. 円建ての債券
運用方法	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	①主として、アセアン加盟国の株式（DR（預託証券） を含みます。以下同じ。）の中から、アセアン経済圏 の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業の株式 に投資することにより、信託財産の成長をめざしま す。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で 行なうことを基本とします。 イ. 時価総額や流動性およびアセアン経済圏の内 需との関連性等を勘案して投資対象銘柄を選定 します。 ロ. 投資対象銘柄について、ボトムアップ・アプロ ーチに基づいて個別企業の分析を行ない、次の銘 柄を組入候補銘柄として選定します。 i. 高い利益成長が期待できる銘柄 ii. 収益力等に対して株価が割安と判断される 銘柄 ハ. 株価バリュエーション、銘柄分散等を勘案し、 ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・ マネジメント（シンガポール）リミテッドに運用の 指図にかかる権限の一部を委託します。 ④株式の組入比率は、通常の状態でも高位に維持す ることを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原 則として行ないません。
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	①マザーファンドの受益証券および円建ての債券を 中心に投資することにより、安定した収益の確保を めざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年 未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およ びコモディティ・ペーパーに投資することを基本とし ます。
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・アセアン内 需関連株ファンド・マ ネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の10%以下
分配方針		分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。） 等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定し ます。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないこと があります。

※ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオは、ファミリー  
ファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資  
金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファ  
ンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド  
ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・  
マネー・ポートフォリオ

運用報告書(全体版)  
第9期

(決算日 2016年8月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申  
し上げます。

さて、「ダイワ・アセアン内需関連株ファ  
ンド」および「ダイワ・アセアン内需関連株  
ファンド・マネー・ポートフォリオ」は、こ  
のたび、第9期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げ  
ます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、  
お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <4819>

<4820>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
5期末(2014年8月18日)	10,722	1,000	14.8	15,674	15.6	95.0	—	—	8,700
6期末(2015年2月16日)	10,880	900	9.9	17,193	9.7	95.4	—	—	8,271
7期末(2015年8月17日)	9,422	0	△ 13.4	15,159	△ 11.8	93.3	—	1.4	6,468
8期末(2016年2月16日)	8,285	0	△ 12.1	13,274	△ 12.4	93.1	—	3.1	5,026
9期末(2016年8月16日)	8,665	0	4.6	13,660	2.9	95.2	—	1.6	4,675

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

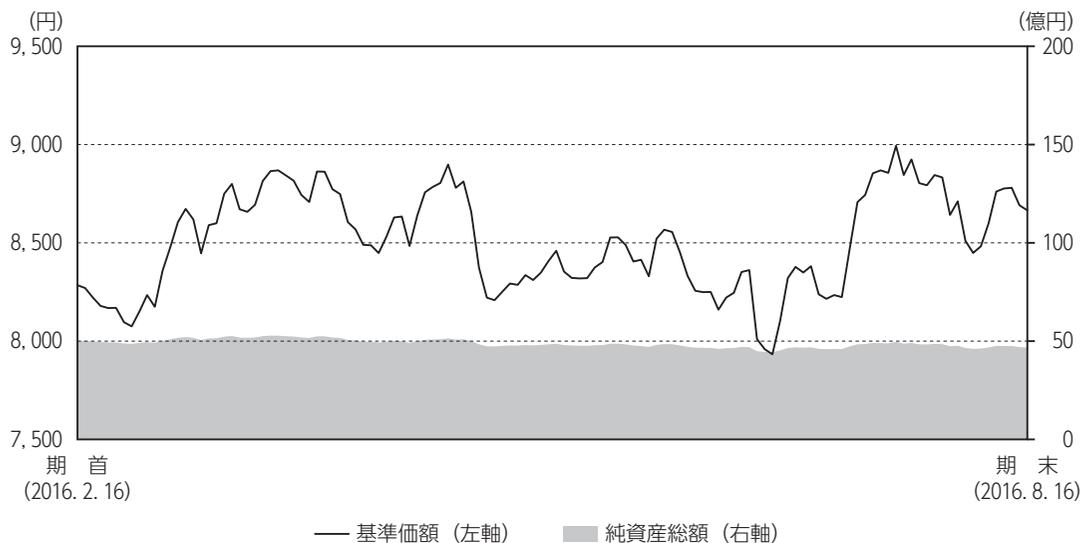
(注2) MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



## ■ 基準価額・騰落率

期首：8,285円

期末：8,665円

騰落率：4.6%

## ■ 基準価額の主な変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、原油価格の上昇および世界的な金融緩和状況の継続による資金流入期待等から株式市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。一方で為替相場については円高が進み、アセアン通貨も対円で下落したことからマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2016年2月16日	8,285	—	13,274	—	93.1	—	3.1
2月末	8,234	△ 0.6	13,283	0.1	93.6	—	3.1
3月末	8,863	7.0	14,446	8.8	95.7	—	1.5
4月末	8,658	4.5	14,021	5.6	92.9	—	2.6
5月末	8,528	2.9	13,673	3.0	93.4	—	3.1
6月末	8,321	0.4	13,127	△ 1.1	95.4	—	1.7
7月末	8,833	6.6	13,905	4.8	94.8	—	1.6
(期末)2016年8月16日	8,665	4.6	13,660	2.9	95.2	—	1.6

(注) 騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○アセアン株式市況

アセアン株式市況は上昇しました。

アセアン株式市況は、原油価格の上昇と米国の利上げ時期の後ずれ観測により上昇して始まりまし  
た。その後も、米国、欧州、日本の金融政策についての思惑から大きく影響を受ける展開が続きました  
た。英国のEU（欧州連合）離脱選択に関連して各国の中央銀行が緩和的な金融政策スタンスを示す  
と、新興国株式市場へより良いリターンを求めて資金が流入するとの見方が強まり、アセアン株式市  
場にはプラスに働きました。海外からの資金流入を要因とする株価の上昇基調は期末まで継続しまし  
た。

国別では、インドネシアでの過去の租税回避行動を恩赦する租税恩赦法の成立、タイでの公共投資  
の加速、および政府からの補助金やゴム価格と米価の上昇を背景とした農村部での消費支出拡大、  
フィリピンでの新大統領の政策への期待などがプラス要因でした。一方で、相対的に不調であったマ  
レーシアについては、解決の見えない政府系ファンドに関するスキャンダルが投資家心理を悪化させ  
たことなどがマイナス要因でした。

### ○為替相場

円に対してアセアン通貨は下落しました。

アセアン各国の対円での為替相場は、次の三つの要因から大きな影響を受けました。一つ目は日銀  
の金融緩和が限界にきているのではないかという見方、二つ目は米国の利上げ時期に関する思惑、三  
つ目は英国のEU離脱選択に関連した欧州の低金利です。期首から2016年4月までは、アセアン通貨  
は対米ドルでは安定していましたが、円が対米ドルで上昇したことから対円では下落しました。日銀  
が市場の期待にこたえる金融緩和姿勢を打ち出せなかったことが大きな要因でした。その後も、対円  
では緩やかな下落を継続しましたが、英国のEU離脱選択に伴い各国中央銀行が緩和的な金融政策ス  
タンスを示すと資金流入期待から上昇しました。期末にかけては再び円高が進み、対円では下落基調  
となりました。

## 前期における「今後の運用方針」

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、エルニーニョ現象による少雨などを背景にパーム油価格の回復が期待されることや、インドネシアやタイを中心に民間消費の穏やかな回復が見込まれることから、生活必需品に注目しています。また、原油価格回復からの恩恵が期待される海上原油掘削装置の建設企業などを中心に資本財・サービスにも注目しています。

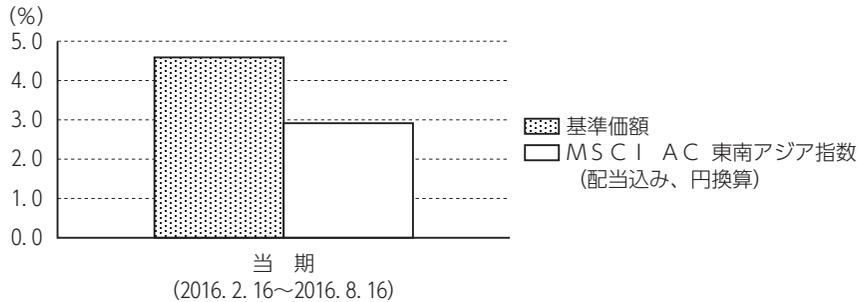
## ポートフォリオについて

アセアンの内需関連企業の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、世界的な低金利を要因とした新興国市場への資金流入から恩恵を受ける金融セクター、各国政府のインフラ（社会基盤）整備計画などからの恩恵が期待される資本財・サービスセクターなどを組入上位としました。インドネシアとタイの銀行についてはバリュエーションに注目して組入比率を引き上げました。また、住宅ローン金利の低下や農村部での所得増加により住宅購入が増加すると考え不動産関連株を買いました。個別銘柄では、不動産需要の回復とインフラ投資の加速を期待してインドネシアの政府系セメント会社である SEMEN INDONESIA PERSERO（素材）を買付けました。また、フィリピンの経済成長の恩恵を享受できる銘柄として広範なビジネスを展開している AYALA CORPORATION（金融）を買付けました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年2月17日 ～2016年8月16日	
当期分配金 (税込み) (円)		—
対基準価額比率 (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,040

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業のうち、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。世界的な低金利環境の下で資金流入が期待できる不動産関連銘柄や恩恵を享受すると考えられる銀行、インフラ投資の加速から恩恵を受ける資本財・サービスセクターに注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 2. 17~2016. 8. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	75円	0.886%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は8,507円です。</b>
(投信会社)	(37)	(0.430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(37)	(0.430)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	45	0.523	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(44)	(0.513)	
(投資信託証券)	(1)	(0.011)	
有価証券取引税	11	0.126	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(11)	(0.125)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
その他費用	7	0.078	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.076)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	137	1.614	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

# ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

## ■売買および取引の状況

### (1) 株式

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	シンガポール	百株 36,850 (72.79)	千シンガポール・ドル 9,165 (70)	百株 48,273.33	千シンガポール・ドル 13,093
	フィリピン	百株 163,610.75 (2,062)	千フィリピン・ペソ 259,459 (—)	百株 148,867.05	千フィリピン・ペソ 175,535
	インドネシア	百株 330,329 (12,000)	千インドネシア・ルピア 120,958,969 (—)	百株 633,290	千インドネシア・ルピア 142,559,176
	マレーシア	百株 38,900 (—)	千マレーシア・リンギット 10,666 (—)	百株 83,227	千マレーシア・リンギット 20,627
国	タイ	百株 177,155 (—)	千タイ・バーツ 360,790 (—)	百株 156,249	千タイ・バーツ 337,777
	ベトナム	百株 600 (—)	千ベトナム・ドン 9,160,845 (—)	百株 —	千ベトナム・ドン —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 投資信託証券

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千シンガポール・ドル	千口	千シンガポール・ドル
	700	1,004	1,046.125	1,879
シンガポール	(—)	(△) 0	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,945,622千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,644,926千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.71

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 株式

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

買 付	当 期			期 中			
	株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP (シンガポール)	250	187,808	751	UNITED OVERSEAS BANK LTD (シンガポール)	148,833	223,508	1,501
KASIKORN BANK PCL-NVDR (タイ)	320	180,714	564	WILMAR INTERNATIONAL LTD (シンガポール)	700	175,215	250
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT (インドネシア)	1,550	127,914	82	KEPPEL CORP LTD (シンガポール)	325	142,096	437
UNIQUE ENGINEERING & CO-FORE (タイ)	2,121.6	122,765	57	PUBLIC BANK BERHAD (マレーシア)	215	106,056	493
THAI BEVERAGE PCL (タイ)	1,900	117,317	61	UNIVERSAL ROBINA CORP (フィリピン)	226.33	105,921	467
BANK NEGARA INDONESIA PERSER (インドネシア)	2,500	111,195	44	MEDIA NUSANTARA CITRA TBK PT (インドネシア)	6,000	104,590	17
CP ALL PCL-FOREIGN (タイ)	700	102,685	146	THAI BEVERAGE PCL (タイ)	1,450	104,388	71
UOL GROUP LTD (シンガポール)	225	99,624	442	INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA (インドネシア)	623.1	104,050	166
MEDIA NUSANTARA CITRA TBK PT (インドネシア)	6,000	98,929	16	SM PRIME HOLDINGS INC (フィリピン)	1,999	103,235	51
INDOFOOD SUKSES MAKLUM TBK P (インドネシア)	1,600	94,695	59	GENTING BHD (マレーシア)	470	102,774	218

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	当 株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
UNITED OVERSEAS BANK LTD	1,488.33	—	—	—	金融	
DBS GROUP HOLDINGS LTD	861.04	1,478.34	2,196	165,529	金融	
KEPPEL CORP LTD	2,750	—	—	—	資本財・サービス	
UOL GROUP LTD	535	2,250	1,293	97,484	金融	
CITY DEVELOPMENTS LTD	1,800	1,600	1,404	105,851	金融	
PAN-UNITED CORP LTD	11,870	11,870	712	53,664	資本財・サービス	
THAI BEVERAGE PCL	—	4,500	465	35,094	生活必需品	
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	—	2,555.49	2,169	163,480	金融	
IPS SECUREX HOLDINGS LTD	24,000	24,000	384	28,934	情報技術	
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	6,800	4,800	2,068	155,884	電気通信サービス	
AMARA HOLDINGS LTD	36,850	31,850	1,321	99,595	一般消費財・サービス	
COMFORTDELGRO CORP LTD	4,300	2,000	578	43,552	資本財・サービス	
WILMAR INTERNATIONAL LTD	7,000	—	—	—	生活必需品	
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	98,254.37 11銘柄	86,903.83 10銘柄	12,595 <20.3%>	949,070	
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円		
AYALA LAND INC	17,000	15,000	63,000	137,340	金融	
CENTURY PACIFIC FOOD INC	3,707	5,560.5	9,408	20,510	生活必需品	
METROPOLITAN BANK & TRUST	—	3,500	31,132	67,868	金融	
SM PRIME HOLDINGS INC	19,990	—	—	—	金融	
AYALA CORPORATION	—	480	43,392	94,594	金融	
JOLLIBEE FOODS CORP	1,000	—	—	—	一般消費財・サービス	
UNIVERSAL ROBINA CORP	2,263.3	—	—	—	生活必需品	
MEGAWORLD CORP	—	50,000	25,250	55,045	金融	
SM INVESTMENTS CORP	—	625.5	42,784	93,269	資本財・サービス	
METRO PACIFIC INVESTMENTS CO	—	50,000	35,900	78,262	金融	
ROBINSONS LAND CO	—	8,000	26,000	56,680	金融	
VISTA LAND & LIFESCAPES INC	—	40,000	24,400	53,192	金融	
8990 HOLDINGS INC	—	11,050	8,652	18,861	金融	
FILINVEST LAND INC	123,450	—	—	—	金融	
フィリピン・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	167,410.3 6銘柄	184,216 10銘柄	309,919 <14.5%>	675,623	
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	6,231	—	—	—	素材	
UNILEVER INDONESIA TBK PT	1,823	—	—	—	生活必需品	
UNITED TRACTORS TBK PT	—	4,500	8,055,000	62,023	エネルギー	
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	20,000	26,000	20,410,000	157,157	一般消費財・サービス	
GUDANG GARAM TBK PT	1,461	—	—	—	生活必需品	
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	—	10,500	11,445,000	88,126	素材	
KALBE FARMA TBK PT	—	50,350	8,483,975	65,326	ヘルスケア	
AKR CORPORINDO TBK PT	—	4,000	2,700,000	20,790	資本財・サービス	
PURADELTA LESTARI TBK PT	194,965	—	—	—	金融	
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	59,500	60,500	24,744,500	190,532	電気通信サービス	
WIJAYA KARYA PERSERO TBK PT	15,997	—	—	—	資本財・サービス	
RAMAYANA LESTARI SENTOSA PT	31,548	—	—	—	一般消費財・サービス	
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	—	18,500	10,452,500	80,484	金融	
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	6,500	15,500	17,321,250	133,373	金融	
SUMMARECON AGUNG TBK PT	20,000	40,000	7,460,000	57,442	金融	

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額	評価額	
	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	7,450	—	—	—	一般消費財・サービス
JASA MARGA (PERSERO) TBK PT	5,000	—	—	—	資本財・サービス
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO	—	55,000	10,367,500	79,829	金融
MATAHARI DEPARTMENT STORE TB	6,000	—	—	—	一般消費財・サービス
BUMI SERPONG DAMAI PT	20,000	45,000	9,945,000	76,576	金融
NIPPON INDOSARI CORPINDO TBK	26,444	—	—	—	生活必需品
SURYA CITRA MEDIA PT TBK	55,000	24,000	7,296,000	56,179	一般消費財・サービス
PEMBANGUNAN PERUMAHAN PERSER	35,427	20,152	8,544,448	65,792	資本財・サービス
PAKUWON JATI TBK PT	188,378	93,378	5,976,192	46,016	金融
WASKITA KARYA PERSERO TBK PT	25,000	—	—	—	資本財・サービス
TIPHONE MOBILE INDONESIA TBK	31,617	—	—	—	一般消費財・サービス
NIPRESS PT	116,046	116,046	5,802,300	44,677	一般消費財・サービス
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	874,387 21銘柄	583,426 15銘柄	159,003,665 <26.2%>	1,224,328
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円	
BERJAYA FOOD BHD	8,377	—	—	—	一般消費財・サービス
GENTING BHD	3,200	—	—	—	一般消費財・サービス
PUBLIC BANK BERHAD	2,150	—	—	—	金融
IJM CORP BHD	—	4,500	1,471	37,243	資本財・サービス
PROLEXUS BHD	6,448	—	—	—	一般消費財・サービス
SUNWAY CONSTRUCTION GROUP BH	20,264	15,264	2,503	63,358	資本財・サービス
TENAGA NASIONAL BHD	3,000	3,650	5,387	136,355	公益事業
GAMUDA BHD	—	5,000	2,445	61,882	資本財・サービス
MALAYSIAN RESOURCES CORP BHD	10,992	—	—	—	資本財・サービス
MUHIHBAH ENGINEERING (M) BHD	14,484	7,886	1,727	43,711	資本財・サービス
ECO WORLD DEVELOPMENT GROUP	11,712	—	—	—	金融
マレーシア・リンギット通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	80,627 9銘柄	36,300 5銘柄	13,534 <7.3%>	342,551
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円	
SEAFKO PCL-FOREIGN REG	3,485	15,154	17,881	52,214	その他
KASIKORNBANK PCL-FOREIGN	1,136	—	—	—	金融
TMB BANK PUBLIC CORP-FOREIGN	60,000	—	—	—	金融
KASIKORNBANK PCL-NVDR	—	2,200	44,000	128,480	金融
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	2,580	1,130	18,136	52,958	金融
TISCO FINANCIAL GROUP-NVDR	—	2,000	10,400	30,368	金融
GROUP LEASE PUBLIC CO L-NVDR	7,377	—	—	—	金融
SRIVICHAI VEJVIVAT/FOREIGN	—	23,077	23,769	69,406	ヘルスケア
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG	950	—	—	—	電気通信サービス
SINO-THAI ENGR & CONST-FOR	12,500	—	—	—	資本財・サービス
SRISAWAD POWER 1979 PCL-F	5,333	—	—	—	金融
KIATNAKIN BANK PCL-FOR	—	2,000	9,900	28,908	金融
SUPALAI PUBLIC CO LTD-FOR	—	10,673	26,469	77,289	金融
THANACHART CAPITAL-FOREIGN	4,000	—	—	—	金融
PYLON PCL-FOREIGN	17,500	—	—	—	その他
CH. KARNCHANG PUB CO-FORGN	—	2,500	8,187	23,907	資本財・サービス
PTT PCL/FOREIGN	1,660	1,360	46,784	136,609	エネルギー
CP ALL PCL-FOREIGN	2,000	6,600	39,105	114,186	生活必需品
AP THAILAND PCL - NVDR	—	26,652	19,722	57,589	金融
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	500	—	—	—	資本財・サービス
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR	5,000	4,200	23,310	68,065	金融
SOMBOON ADV TECH - FOREIGN	5,660	—	—	—	一般消費財・サービス
UNIQUE ENGINEERING & CO-FORE	—	8,716	16,996	49,628	その他

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
KARMATS PCL-FOREIGN	—	30,000	千タイ・パーツ 40,200	千円 117,384	生活必需品	
KRUNGTHAI CARD PCL-FOREIGN	1,750	—	—	—	その他	
MC GROUP PCL-FOREIGN	—	12,483	17,850	52,124	一般消費財・サービス	
NAMYONG TERMINAL PCL-FOREIGN	3,408	—	—	—	その他	
MK RESTAURANTS GROUP-FOREIGN	—	1,000	5,175	15,111	一般消費財・サービス	
PTG ENERGY PCL-FOREIGN	—	6,000	16,350	47,742	一般消費財・サービス	
タイ・パーツ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	134,839 17銘柄	155,745 17銘柄	384,237	1,121,973 <24.0%>	
(ベトナム)		百株	百株	千ベトナム・ドン	千円	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	—	600	10,140,000	45,630	生活必需品	
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	1,475	1,475	20,797,500	93,588	一般消費財・サービス	
ベトナム・ドン通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	1,475 1銘柄	2,075 2銘柄	30,937,500	139,218 <3.0%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	1,356,992.67 65銘柄	1,048,665.83 59銘柄	—	4,452,766 <95.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## (2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	期末		
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		千口	千口	千シンガポール・ドル	千円
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	600	—	—	—	—
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	446.125	—	—	—	—
CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	700	976	73,579	
合計	口数、金額 銘柄数 < 比率 >	1,046.125 2銘柄	700 1銘柄	976	73,579 <1.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

## ■投資信託財産の構成

2016年8月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	4,452,766	93.4%
投資信託証券	73,579	1.5
コール・ローン等、その他	239,243	5.1
投資信託財産総額	4,765,588	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=101.13円、1シンガポール・ドル=75.35円、1フィリピン・ペソ=2.18円、100インドネシア・ルピア=0.77円、1マレーシア・リンギット=25.31円、1タイ・バーツ=2.92円、100ベトナム・ドン=0.45円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,640,784千円)の投資信託財産総額(4,765,588千円)に対する比率は、97.4%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年8月16日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>4,904,123,468円</b>
コール・ローン等	191,411,058
株式(評価額)	4,452,766,416
投資信託証券(評価額)	73,579,275
未収入金	173,390,313
未収配当金	12,976,406
<b>(B) 負債</b>	<b>228,652,300</b>
未払金	173,203,966
未払解約金	12,032,672
未払信託報酬	43,284,591
その他未払費用	131,071
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>4,675,471,168</b>
元本	5,395,789,813
次期繰越損益金	△ 720,318,645
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,395,789,813口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	8,665円

\*期首における元本額は6,066,264,933円、当期中における追加設定元本額は20,492,458円、同解約元本額は690,967,578円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は8,665円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は720,318,645円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年2月17日 至2016年8月16日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>84,083,374円</b>
受取配当金	84,013,031
受取利息	80,967
支払利息	△ 10,624
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>167,377,762</b>
売買益	758,094,296
売買損	△ 590,716,534
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 47,113,117</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>204,348,019</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 1,282,930,929</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>358,264,265</b>
(配当等相当額)	( 114,288,034)
(売買損益相当額)	( 243,976,231)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	<b>△ 720,318,645</b>
<b>次期繰越損益金(G)</b>	<b>△ 720,318,645</b>
追加信託差損益金	358,264,265
(配当等相当額)	( 114,288,034)
(売買損益相当額)	( 243,976,231)
分配準備積立金	203,373,572
繰越損益金	△ 1,281,956,482

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:11,686,494円(未監査)

## ■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	68,328,748円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	358,264,265
(d) 分配準備積立金	135,044,824
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	561,637,837
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	561,637,837
(h) 受益権総口数	5,395,789,813口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

### 《お知らせ》

#### ●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2017年2月16日から2022年2月16日に変更しました。

★ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	純資産額
	税込み分配金	期騰落率	中率		
5期末(2014年8月18日)	円 10,008	円 0	% 0.0	% 65.6	百万円 207
6期末(2015年2月16日)	10,008	0	0.0	35.5	152
7期末(2015年8月17日)	10,008	0	0.0	41.2	177
8期末(2016年2月16日)	10,008	0	0.0	31.7	154
9期末(2016年8月16日)	10,006	0	△ 0.0	19.7	148

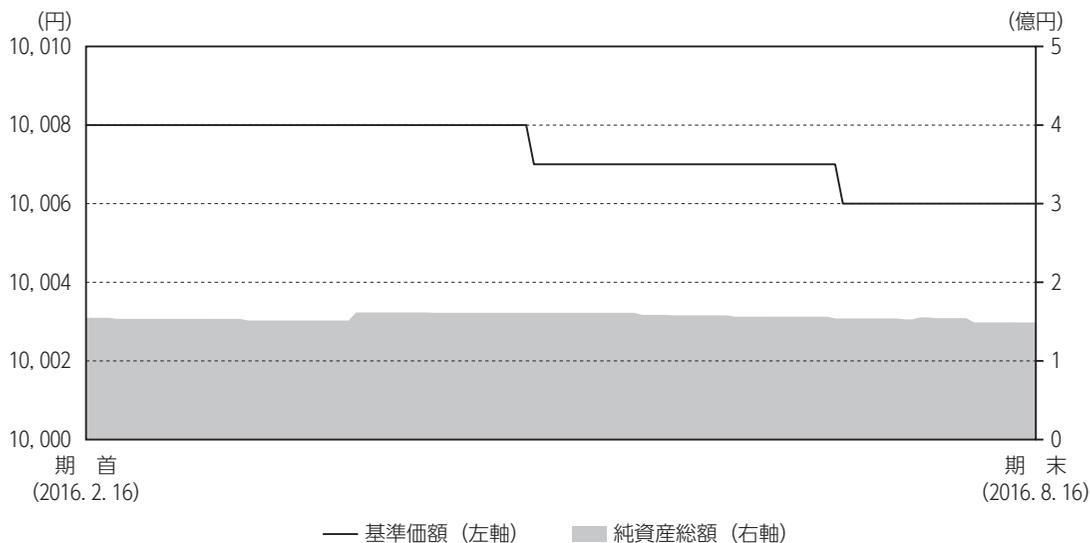
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行いません。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



#### ■基準価額・騰落率

期首：10,008円

期末：10,006円

騰落率：△0.0%

#### ■基準価額の主な変動要因

低金利環境であったことなどから、基準価額は横ばいとなりました。

年 月 日	基 準	価 額		公社債組入比率
		騰	落 率	
	円		%	%
(期首)2016年 2月16日	10,008	—		31.7
2月末	10,008	0.0		28.4
3月末	10,008	0.0		1.2
4月末	10,008	0.0		4.0
5月末	10,007	△	0.0	0.0
6月末	10,007	△	0.0	1.4
7月末	10,006	△	0.0	13.5
(期末)2016年 8月16日	10,006	△	0.0	19.7

(注) 騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○国内短期金融市況

日銀のマイナス金利政策の影響により、短期金融市場ではマイナス圏での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は△0.04%程度、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは△0.23%程度で期末を迎えました。

## 前期における「今後の運用方針」

### ○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

### ○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債および短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

### ○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年2月17日 ～2016年8月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	8

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

### ○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行いません。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 2. 17~2016. 8. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	0円	0.001%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は10,007円です。</b>
(投信会社)	(0)	(0.000)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(0)	(0.000)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	0	0.002	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	25,637	25,740	6,945	6,972

(注) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	85,163	103,856	104,261

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) ベビーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	110,203	18,000	16.3	—	—	—
コール・ローン	2,824,426	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投資信託財産の構成

2016年8月16日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	104,261	70.0
コール・ローン等、その他	44,710	30.0
投資信託財産総額	148,972	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年8月16日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>148,972,371円</b>
コール・ローン等	44,710,950
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド (評価額)	104,261,421
<b>(B) 負債</b>	<b>27,729</b>
未払解約金	25,015
未払信託報酬	2,350
その他未払費用	364
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>148,944,642</b>
元本	148,860,459
次期繰越損益金	84,183
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>148,860,459口</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	10,006円

\*期首における元本額は154,720,622円、当期中における追加設定元本額は12,937,295円、同解約元本額は18,797,458円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は10,006円です。

■損益の状況

当期 自2016年2月17日 至2016年8月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 11,471円
受取利息	923
支払利息	△ 12,394
(B) 有価証券売買損益	△ 18,112
売買益	1,279
売買損	△ 19,391
(C) 信託報酬等	△ 3,050
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 32,633
(E) 前期繰越損益金	11,668
(F) 追加信託差損益金	105,148
(配当等相当額)	( 91,167)
(売買損益相当額)	( 13,981)
(G) 合計 (D + E + F)	84,183
次期繰越損益金 (G)	84,183
追加信託差損益金	105,148
(配当等相当額)	( 91,167)
(売買損益相当額)	( 13,981)
分配準備積立金	19,407
繰越損益金	△ 40,372

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	103,413
(d) 分配準備積立金	19,407
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	122,820
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	122,820
(h) 受益権総口数	148,860,459口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2017年2月16日から2022年2月16日に変更しました。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年8月16日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を22ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄  
公 社 債

(2016年2月17日から2016年8月16日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	18,690,605		
601 国庫短期証券 2016/7/19	18,510,383		
596 国庫短期証券 2016/6/20	11,560,241		
609 国庫短期証券 2016/8/22	8,580,187		
588 国庫短期証券 2016/5/16	8,500,095		
607 国庫短期証券 2016/8/15	7,700,132		
605 国庫短期証券 2016/8/8	6,790,235		
587 国庫短期証券 2016/8/10	5,200,027		
586 国庫短期証券 2016/5/12	4,000,096		
98 5年国債 0.3% 2016/6/20	3,990,332		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年8月16日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（40,686,761千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年8月16日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 11,470,000	千円 11,470,286	% 28.1	—	—	—	% 28.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	2016年8月16日現在					
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	609 国庫短期証券	—	千円 8,580,000	千円 8,580,124	2016/08/22	
	610 国庫短期証券	—	60,000	60,002	2016/08/29	
	611 国庫短期証券	—	2,680,000	2,680,145	2016/09/05	
	558 国庫短期証券	—	10,000	10,000	2016/09/20	
	615 国庫短期証券	—	140,000	140,013	2016/09/20	
合 計	銘 柄 数 金 額	5銘柄	11,470,000	11,470,286		

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド 運用報告書 第6期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

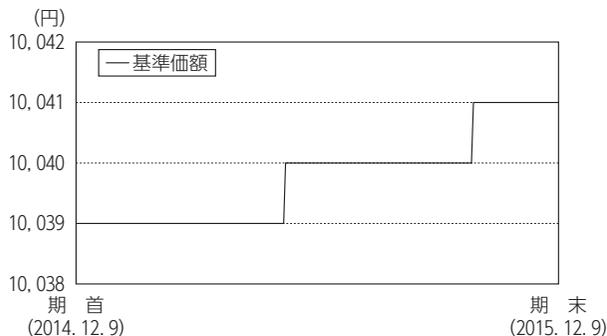
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	%	
(期首) 2014年12月9日	10,039	—	58.5
12月末	10,039	0.0	97.2
2015年1月末	10,039	0.0	71.6
2月末	10,039	0.0	62.6
3月末	10,039	0.0	56.0
4月末	10,039	0.0	58.0
5月末	10,040	0.0	59.9
6月末	10,040	0.0	56.2
7月末	10,040	0.0	57.4
8月末	10,040	0.0	55.6
9月末	10,040	0.0	59.3
10月末	10,041	0.0	71.0
11月末	10,041	0.0	52.1
(期末) 2015年12月9日	10,041	0.0	51.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,039円 期末：10,041円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

## ダイワ・マネースtock・マザーファンド

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

		買付額	売付額
国	国債証券	千円	千円
国内	国債証券	75,714,577	( 43,770,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当		期	
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
568 国庫短期証券 2016/2/15	7,000,594		
574 国庫短期証券 2016/3/14	5,000,640		
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,500,619		
540 国庫短期証券 2015/9/24	3,799,996		
557 国庫短期証券 2015/12/14	2,999,999		
567 国庫短期証券 2016/2/8	2,999,997		
520 国庫短期証券 2015/6/22	2,999,976		
555 国庫短期証券 2015/12/7	2,500,000		
553 国庫短期証券 2015/11/24	2,060,000		
536 国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

#### (1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B格以下組入比率	残存期間別組入比率				
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満		
国債証券	32,420,000	32,424,550	51.6	—	—	—	—	51.6	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

#### (2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	年利率	当		期		末	
			額面金額	評価額	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円				
国債証券	557 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,999	2015/12/14			
	559 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/12/21			
	560 国庫短期証券	—	1,600,000	1,599,999	2015/12/28			
	563 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/01/18			
	566 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,999	2016/02/01			
	567 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,998	2016/02/08			
	568 国庫短期証券	—	7,000,000	7,000,594	2016/02/15			
	573 国庫短期証券	—	4,500,000	4,500,612	2016/03/07			
	556 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,123	2016/03/10			
	574 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,640	2016/03/14			
	575 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,448	2016/06/10			
	342 2年国債	0.1000	720,000	720,576	2016/07/15			
100 5年国債	0.3000	600,000	601,560	2016/09/20				
合計	銘柄数	13銘柄						
	金額		32,420,000	32,424,550				

(注) 単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	32,424,550	40.2
コール・ローン等、その他	48,181,367	59.8
投資信託財産総額	80,605,918	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>80,605,918,433円</b>
コール・ローン等	48,180,683,441
公社債(評価額)	32,424,550,578
未収利息	481,238
前払費用	203,176
<b>(B) 負債</b>	<b>17,814,126,500</b>
未払金	17,502,126,500
未払解約金	312,000,000
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>62,791,791,933</b>
元本	62,535,131,959
次期繰越損益金	256,659,974
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>62,535,131,959口</b>
1万口当り基準価額 (C / D)	10,041円

\*期首における元本額は817,136,908円、当期中における追加設定元本額は80,209,414,361円、同解約元本額は18,491,419,310円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド-ロボテック-3,983,667円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド A コース2,996,693円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド B コース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド C コース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 A コース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 B コース458,853円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 A コース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 B コース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 C コース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、U S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、U S 短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス14,063,387,856円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス2,983,307,364円、ダイワ上場投信-T O P I Xレバレッジ(2倍)指数2,081,906,471円、ダイワ上場投信-T O P I Xダブルインバース(-2倍)指数796,936,766円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス37,546,378,604円、ダイワ上場投信-T O P I Xインバース(-1倍)指数2,340,731,717円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス687,286,710円、ダイワ上場投信-J P X日経400インバース・インデックス278,916,205円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインバース・インデックス727,153,136円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC B ファンド(限定追加型)為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC B ファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ4,980,676円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ258,995,899円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ69,726,080円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の楯音(つちおと)-11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ197,260,107円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ90,940,158円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グ

レートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワU S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり)997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし)997円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)通貨セレクト・コース3,685,259円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想分配金提示型日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想分配金提示型豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想分配金提示型ブラジル・リアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想分配金提示型米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII-予想分配金提示型通貨セレクト・コース11,961,723円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,041円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>4,849,980円</b>
受取利息	4,849,980
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 176,333</b>
売買益	15,667
売買損	△ 192,000
<b>(C) 当期損益金 (A + B)</b>	<b>4,673,647</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>3,178,379</b>
<b>(E) 解約差損益金</b>	<b>△ 74,181,691</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>322,989,639</b>
<b>(G) 合計 (C + D + E + F)</b>	<b>256,659,974</b>
次期繰越損益金 (G)	256,659,974

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。